

平成28年度事業計画・収支予算
 および役員改選について

活動方針として『ふれあい・たすけ合い・思いやり』を掲げて、地域に密着した活動を展開します。

①事業計画の主なもの

- 女性部（にじの会）の活動
 配食を通じた見守りや、ふれあい食事に高齢者の支援
- 児童の健全育成活動
 下校時見守り活動、三世代ふれあいのつどい、子ども会育成会との懇談会等による、児童の育成支援
- 高齢者、在宅介護者に対する活動
 グラウンドゴルフ大会実施による健康維持増進の支援
 在宅介護者とのふれあいサロンの開催による介護者への支援
- 広報活動の推進
 広報誌「おおあさひ」の発行
- 役員改選について
 菅原毅支部長を始め支部役員全員が再選され、新任の行政区長を支部委員に加えた新体制は、別紙名簿の通りです。
- ②収支予算について
 経費の削減により繰越金が確保され、前年同様の予算を編成できました。会員の皆様方のご理解とご協力で感謝申し上げます。

平成27年度 決算報告

自：平成27年4月1日 至：平成28年3月31日 単位：円

収入の部	項目	予算額	決算額	予算比	付記
	繰越金	561,601	561,601	0	
	会員会費還元金	1,000,000	978,000	△ 22,000	社会福祉協議会
	福祉コミュニティ	50,000	50,000	0	社会福祉協議会
	広報助成金	100,000	97,800	△ 2,200	社会福祉協議会
	寄付金	5,000	0	△ 5,000	
	雑収入	5,000	22,761	17,761	預金利息・サマーフェスタ
	合計	1,721,601	1,710,162	△ 11,439	

支出の部	項目	予算額	決算額	予算比	付記
	会議費	30,000	17,313	△ 12,687	総会・役員会経費
	総務費	30,000	30,000	0	役員活動費
	通信費	15,000	2,460	△ 12,540	書類作成・郵送費
	消耗品費	10,000	1,979	△ 8,021	事務用品・他
	事業費	960,000	798,216	△ 161,784	
	(事業費内訳)				
	児童育成費	150,000	84,216	△ 65,784	子供会助成 8団体：66,700 太陽・八幡・旭台・旭台団地 旭崎・旭平・青空・矢野下 球技大会祝金・他：17,516 ふれあいクラブ：休会
	高齢者クラブ助成	80,000	80,000	0	8団体：10,000円/団体 寿会・若狭山・ときわ会・三友会・ 新生会・ふれあい・睦会・ひので会
	グラウンドゴルフ大会	40,000	40,065	65	参加費・賞品代：24,120 昼食代：15,945
	にじの会活動費	130,000	103,853	△ 26,147	総会費：41,957 研修会費：61,896
	地区ふれあい交流助成	130,000	95,000	△ 35,000	6地区開催 大沢下1区・若狭山・旭平2区 旭崎1区・旭台・旭台団地
	在宅福祉活動費	380,000	345,082	△ 34,918	配食サービス【40食/回】：219,480 80歳以上食事会：105,802 在宅介護者ふれあいサロン：19,800
	ふれあい交流会費	50,000	50,000	0	友二小三世代交流
	研修費	110,000	57,700	△ 52,300	古河歴史巡り
	支部広報発行費	190,000	190,000	0	3回/年・他（諸経費）
	負担費	4,000	2,500	△ 1,500	ボランティア保険
	予備費	372,601	0	△ 372,601	
	合計	1,721,601	1,100,168	△ 621,433	

平成27年度 収支
 収入合計：1,710,162円 - 支出合計：1,100,168円 = 差引残高：609,994円
 収入・支出差し引き残高 609,994円は次年度へ繰り越す。

平成28年度の
 代議員会を開催しました

平成28年5月15日、友部社会福祉会館において、平成28年度代議員会が開催されました。

菅原毅支部長の主催者あいさつに続き、小池和夫笠間市社会福祉協議会次長から、来賓のあいさつをいただき議事に入りました。

最初に、平成27年度事業報告・収支決算報告があり、原案どおり承認されました。次に、平成28年度事業計画・収支予算が提案され、審議の結果、原案どおり議決されました。その概要は次の通りです。

平成27年度事業報告および収支決算報告について

1、事業報告について
 「にじの会」の配食サービス、子ども会育成会・高齢者クラブ・三世代交流会への支援等々、数多くの事業を実施して来しました。

なかでも、配食サービスや学校安全ボランティアの下校時見守り活動は「高齢者や児童の安心・安全を守る地域活動の成果」として、関係者から感謝を得ています。

2、収支決算報告について
 別記収支決算書の通りです。

平成28年度 笠間市社協大旭支部 役員名簿

役職	氏名
支部長	菅原 毅
副支部長	小野 武・川澄真二郎・渡辺 米子
会計	納 米次
監事	小倉 秀男・井川小夜子
支部委員代表	荻津 慶一(矢野下藤株) 坂本 務(大沢上1) 鈴木 重雄(大沢下1) 調 朝幸(若狭山団地) 大垣 茂(旭平1) 青木 清(旭台団地4区)
部門委員代表	坂本 務・菊池美智子・鈴木 勝義・青木 清・菊池 三男・田中 敬一 渡辺 米子・伊藤由美子・吉田 正次・調 朝幸
支部委員(区長)	荻津 慶一(矢野下藤株) 米川 武史(矢野下郷) 坂本 務(大沢上1) 坂入 重夫(大沢上2) 村社 仁(大沢上3) 鈴木 重雄(大沢下1) 平林 英男(大沢下2) 園部 正治(八幡台1) 鈴木 茂(八幡台2) 川井 信夫(原団地) 富田 忍(清住町) 調 朝幸(若狭山団地) 沼田 悦男(旭台) 酒井 佳治(アズマ旭台) 横山 英雄(旭台団地1区) 高柳 栄次(旭台団地2区) 岸本 正(旭台団地3区) 青木 清(旭台団地4区) 大垣 茂(旭平1) 小島 雄二(旭平2) 高橋 済(旭平団地) 小栗 裕和(緑ヶ丘団地) 佐竹 克文(旭崎1) 永井 英(旭崎2) 藤田 直恵(サンステージ) 岩間 薫枝(矢野下本郷)
総務委員	◎坂本 務 ○菊池美智子 荻津 慶一 鈴木 重雄 園部 正治 伊王野義男 酒井 佳治 岸本 正 榎 渉 岩間 薫枝 佐竹 克文 横山 英雄 鈴木 茂 沼田 悦男 大和田 勉 辻 睦美
高齢・身障員委	◎鈴木 勝義 ○青木 清 坂入 重夫 成田 恵子 平林 英男 園部 敏子 秋山 仁 佐々木 博 米川 操 大垣 茂 齋藤 清 飯村 政道 阿部 幸雄
児童・環境員委	◎菊池 三男 ○田中 敬一 米川 武史 村社 仁 小島 雄二 狩谷 博道 川井 信夫 富田 忍 高柳 栄次 小栗 裕和 藤田 直恵 高橋 済 永井 英 巻田 吉史
女性部(にじの会)	◎渡辺 米子 ○伊藤由美子 園部 弘子 堀江 幸子 大澤わか子
広報委員	◎吉田 正次 ○調 朝幸 岩田 幸雄

部門委員：◎は委員長、○は副委員長

おおあさひ支部報

第109号

笠間市社会福祉協議会大旭支部
発行 大旭支部長 菅原 毅
編集 大旭支部広報委員会
発行日 平成28年8月10日
印刷 有限会社大塩企画

子ども会との懇談会

活動では地域の特色が

今年度の子ども会育成会と大旭支部との懇談会が、7月2日に友部社会福祉会館で開催されました。

支部内8つの子ども会の代表者、支部役員・委員、民生委員・児童委員、児童・環境



挨拶する小池和夫次長(後姿)と、子ども会代表の皆様方

委員や森田正男友部第二小学校長が出席し、川澄真二郎副支部長の司会で進行され、はじめに小池和夫笠間市福祉協議会次長、菅原毅大旭支部長が「愛することの大切さ、思いやりのある子どもさんに、また、子どもはお父さんやお母さんを見て育つていきます。自分の子どもを育てていくなかでは、友人や地域の人との関わり、地域の中で育てていくことを大切にしてください」とあいさつされました。

各子ども会代表からは現状や活動などが報告され、年々子どもの数が減ってきているなかでの活動が制限されており、どう取り組んで行けばいいのか、また、子どもたちのマナーづくりやゴミの持ち帰り、レクリエーション、資源ゴミの回収、親子クッキング

グや稲刈りなど、子ども会独自に取り組んでいるところもあり、地域の特色が見受けられました。

子ども会からの報告を受けて、森田正男校長は「子ども会の加入率の問題や数が少ないなかで行事をやるしかないが、親の視点と子どもの視点の違いもあるので、無理をしないのが理想です。子ども会に入っていないお子さんたちには、子ども会の楽しさを示し、みんなが入りやすい広い気持ちをもって接してほしいと思います」と子ども会の運営にアドバイスし、役員さんを激励しました。

委員からは、見守りの活動をしていてあいさつのできる子、できない子が見受けられるが、との質問に森田校長が「教育の一環として指導していただきます。教育は学校教育、家庭教育、社会教育と幅広くあり、地域の皆さんとともに指導をしていただければありがたいです」と、あらためて学校と地域との連携を密にしていくことが確認されました。

6月26日に「支部委員会」が開催され、支部委員(区長さん)と福祉推進員の皆様に、社協会員募集と会費の取りまとめを、お願い致しました。

支部の活動は、主に会員会費の還元金(還元率50%)をもとに、運営されています。取りまとめに、ご協力いただきました関係者のみなさま方に、お礼を申し上げます。

あとがき



広報委員

吉田 正次
調 朝幸
岩田 幸雄

お知らせ

24時間テレビ・日本テレビ

第20回チャリティサマーフェスタ2016

8月27日 友部社会福祉会館前で開催

大旭支部(菅原毅支部長)では、支部事業の一環として、女性部がチャリティサマーフェスタに参加、バザーを出店することになりました。

バザーへの出品物は、地域の方々からの協力を呼びかけており、家庭で不要になった衣類、瀬戸物類、その他まだまだ使用できるものなど、皆様からのご協力をお願い致します。

問い合わせ先は、大旭支部・女性部 渡辺 米子 ☎0296 77 7173

旭平子ども会の完勝

子ども会球技交流会

7月3日、友部地区子ども会育成連合会友部第二小学校支部主催のドッジボール球技交流会が、友二小体育館を会場に開催されました。

開会式では、菅朱美友部地区子ども会育成連合会友部第二小学校支部長と、森田正男友部第二小学校長から挨拶がありました。



優勝(左側):旭平子ども会A
準優勝(右側):太陽子ども会

来賓者は、森田正男校長ならびに、内桶克之笠間市ドッジボール協会理事長が出席されました。

大会当日は、大変厳しい暑さでしたが、おじいさん・おばあさんや保護者の方々が、大勢応援にみえていました。

参加チームは、昨年に続き旭平子ども会A・Bと太陽子ども会の3チームで、ジュニアも元気に出場しました。試合は、5分間1セットマッチのリーグ戦を2回行い、勝敗が競われました。

最初に行われたジュニアの試合は、ラリーが続く大接戦で、会場全体が大変なごやかな雰囲気でした。

これに続く本戦は、旭平Aチームが他を圧倒し、2回戦ともに完勝しました。準優勝は太陽子ども会、第3位は旭平Bチームでした。

旭平Aチームは、8月開催の笠間市大会に出場します。内桶理事長のアドバイスにありました「ボールを、相手に渡さない!」の合言葉を大切に、活躍が期待されます。

高齢者の食事と健康 女性部研修会

7月11日、友部社会福祉会館で女性部研修会として、午前中は高齢者の食事学講座、午後からは認知症サポーター養成講座が開かれました。

◆高齢者の食事学

管理栄養士の小澤美智子先生の衛生管理のアドバイスを受けながら、朝はやくから調理が行われました。

おひる近くになると、器に盛られた美味しそうな弁当ができあがり、全員で試食を行ってお互いに感想を述べ合いました。

◆認知症サポーター養成講座

午後からは、「認知症を予防しよう」というテーマで、次にあげる項目に沿った内容の話がありました。

- ①予防のための生活習慣
 - ②能力の鍛え方
 - ③ぼけ予防10箇条
- 生活習慣の中で、食習慣が最初にあげてあったことか



サポートの仕方を演じるスタッフ

ら、日々のバランスのとれた食事と健康が大事であることを実感しました。

講義の後は、スタッフによる寸劇で、認知症の方への接し方を演じてくれました。

認知症のサポートでは、その方の目線にそって、接することが大切であることを学びました。

※「認知症サポーター養成講座」について関心のある方は、左記に問い合わせください。

笠間市地域包括支援センター ☎0296 (78) 5871